

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2024年 7月31日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)  
大阪府豊中市豊南町東2丁目4番6号

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)  
富士シート株式会社  
取締役社長 山田博明

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項・第25条第4項  
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	富士シート株式会社 取締役社長 山田博明
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	大阪府豊中市豊南町東2丁目4番6号

1 事業所の概要

事業所の名称	富士シート株式会社 滋賀工場					
事業所の所在地	滋賀県近江八幡市南津田町1950番地					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	3	1	1	3	自動車部分品・附属品製造業
事業の概要	自動車用座席製造					
従業員の数	391	人	作業時間	16	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	0	台	熱源設備	1	台
	コンプレッサ	10	台	空気調和設備	2	台
				照明設備		台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2024	年度	報告対象年度	2024	年度
	終了年度	2026	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

社内目標カーボンニュートラル2035年達成に向けて  
2020年:基準  
2025年:基準年の35%減  
2030年:基準年の72%減 を目指し活動する

2 取組の推進体制

社内に環境室を設置し全社活動とする

3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・エア漏れ点検及び修繕
- ・仕損低減活動(効率化)による、やり直し/ムダの低減
- ・LED化及び停止時間の照明・設備電源OFF

以下、省エネ診断

- 1, コンプレッサ吐出圧力の低減
- 2, 吸収式冷温水機の空気比低減(LPG)
- 3, 外気導入量の削減(LPG)
- 4, 日負荷線図の解析による最大電力低減
- 5, 照明灯のLED灯への更新
- 6, 変圧器の統合
- 7, 太陽光発電設備導入(自家消費)
- 8, 変圧器の更新
- 9, 誘導灯のLED化
- 10, 吸収式冷温水機を電気ヒートポンプチラーへ更新

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	製品当たりのCO <sub>2</sub> 排出量の見えるか	2023年	計画通り実施済
2	運用改善	冷暖房の設定温度最適化	2022年	継続実施中
3	設備導入	工場内照明LED化	2022年	継続実施中
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1		該当なし		
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
上記の取組み等により2020年を基準年度とし、毎年3%の省エネを行い、CO <sub>2</sub> 排出量削減を目指す	2021年:達成 2022年:達成 2023年:達成

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		( )年度					
原油換算エネルギー使用量	kL	1,968					
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	2,976					
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	2,976					
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	太陽光パネル設置検討(PPA)	2023年	検討時点では費用対効果が得られず様子見とした
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	RE100電力の購入
2	カーボンプレジットの購入
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績	なし				

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		( )年度				
再エネ電気設備での発電量	kWh	なし				
上記のうち自家消費量	kWh	なし				

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

## (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度				
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>	2,976					
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>	2,976					
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh	0.360					
特記事項							

## (2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度				
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>	0					
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>	0					
特記事項							

## (3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1		未取組		
2				
3				

## (4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
		( )年度				
保有車輛の数	台	間く				
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	0				
特記事項						

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1		未取組		
2				
3				
4				
5				